三重大学教育実践総合センター紀要　2006,　第26号, 19－24頁

小学校の異文化理解学習における実体験の効果

－日本の近隣諸国の食文化を事例として－

永田　成文[1)]・夏　著揚[2)]・増山　稔[2)]

三重大学大学院の「社会科教育特論演習Ⅱ」では、目標・内容・方法を設定した異文化理解に関する教材を検討し、開発した異文化理解学習を実践し、その目標が達成できたのかを分析している。開発した学習は日本のラーメンは異文化であるという中国人留学生の視点から、中国と日本のラーメンの異同から東アジア文化圏における食文化の交流や地域性をとらえることをねらいとしている。北立誠小学校と栗真小学校の協力を得て、学習問題を設定する際に、ラーメンの試食という実体験を活用した学習と写真で代用する学習の比較実践を行った。実体験を活用した学習は、食文化に対して様々な観点から関心が高まり、地域的特殊性を踏まえた思考も深まったが、活動そのものに対する関心が強く、地域性を踏まえた食文化の交流実態の認識や意識が弱いことがわかった。

キーワード：異文化理解、食文化の交流、地方的特殊性、ラーメン、実体験

Ⅰ．小学校社会科における異文化理解学習の現状と課題

現行の平成10年度版学習指導要領において、小学校社会科における異文化理解に関する項目は、第6学年の内容(3)ア「我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子」が該当する。この項目では、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であるとし、我が国と経済や文化の面でつながりが深い国の人々の生活の様子を調べるようになっている。日本の近隣諸国である中国や韓国は、経済的・文化的な交流が益々活発になると予想され、調べ学習の対象として取り上げられる傾向にある。

日本と中国や韓国などの近隣諸国は歴史的に文化の交流がなされており、1つの文化圏を形成している。近隣諸国を事例とした教科書の内容をみると[1)]、近隣諸国から日本へどのような文化が伝わっているのかという文化の交流の事実が強調されている以外は、欧米諸国を事例とした場合と同様に、どのような文化があるのか、日本と比較してどのような共通点や相違点があるのかについて学習するようになっている。

小学校社会科において、日本の近隣諸国の文化を取り上げる場合、児童に意識しやすい身近な地域における具体的な事例を通して、日本と近隣諸国との文化の交流そのものを考察し、文化の交流実態をとらえる学習となる必要がある。

1）三重大学教育学部
2）三重大学大学院教育学研究科

Ⅱ．研究の目的と方法

現行の学習指導要領から設定された総合的な学習の時間では、学習活動の1つとして国際理解が例示されている。社会科と総合的な学習の時間は教材として重なる部分が相当あり、自由裁量の幅の広い総合的な学習の時間では体験的な学習が重視されている[2)]。総合的な学習の時間の異文化理解に関わる学習では、食べる、着る、祭りをするなどの異文化体験が学習の中心となり、このような実体験を通して、児童が興味を持ったことを調べる学習へと発展している。社会科でも実体験の活用は重視されているが、対象地域の文化の特色や日本と比較して共通点や相違点を把握した後に、発展学習として実体験が活用されている。社会科では、「インドではどうしてこのようなカレーを食べるのか」という学習問題を設定したり、学習問題を考察するために、実際にカレーを食べるなどの実体験を活用した学習[3)]は少ない。教育活動全体として、社会科で異文化理解の内容面を扱い、総合的な学習の時間で体験面を設定する学習が考えられるが、このような実体験の活用が児童の異文化への関心の高まりや思考の深まりや認識の深まりにどのような効果があるのかは十分に明らかにされていない。

本研究の目的は、日本と近隣諸国との文化の交流実態をとらえる異文化理解学習を開発し、このような異文化理解学習における実体験を活用する効果を実証的に明らかにすることである。本研究の方法として、日本と近隣諸国との文化の交流実態をとらえる異文化理解学習を開発し、学習問題の設定の場面で実体験を活用する学習と活用しない学習の比較実践を行い、異文化への関心・思考・認識にどのような効果があるのかを分析する。

Ⅲ. 文化の交流実態をとらえる異文化理解学習

1．内容原理

異文化理解学習の導入となる小学校段階では、対象地域の人々の生活全般に関わる衣・食・住、年中行事や、児童の生活に関わる学校の様子や遊び等の物質文化に属する文化事象[4]が対象となる。その中で、近隣諸国と児童の身近な地域で文化の交流実態を日本の立場から具体的につかみやすい文化事象を取り上げる。このような文化事象について、日本と近隣諸国で、似ているところや異なっているところをを把握し、その背景を考察することで、近隣諸国から日本へ文化事象が伝わり、それが日本独自の文化事象として変容していったことや、文化事象には地域性があることをつかむ内容となる。

2．方法原理

小学校社会科における一般的な異文化理解学習では、対象国と日本の文化を比較し、日本と異なる文化の認識に重点がおかれている。このような学習では、対象国と日本の文化の交流実態がとらえにくい。日本と近隣諸国の文化の交流実態をとらえるために、国と国との視点からではなく、同じ文化圏という視点から文化の共通点や相違点を把握する。この視点から、一般的共通性を有する文化事象が交流により各地域に伝わり、地域独自の文化として変容し、地方的特殊性を有することをつかむ（図1参照）。

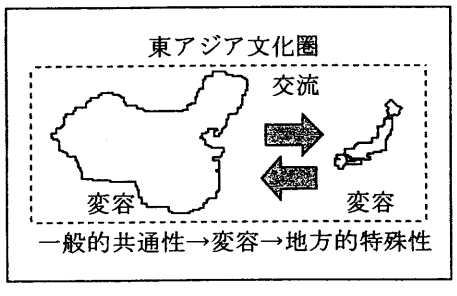

図1　文化圏内での交流と変容

3．授業構成

日本と近隣諸国の文化の交流実態をとらえる異文化理解学習では、スコープとして衣・食・住や年中行事等の文化事象を、シークエンスとして文化の一般的共通性や地方的特殊性を記述、説明、判断する研究という学習方法[5]を採用する。記述では、身近な地域でみられる近隣諸国から伝わってきた具体的な文化事象を事例とし、同じ文化圏として日本と近隣諸国でどのような（HOW）ところが似ているのか［一般的共通性］、どのような（HOW）ところが異なっているのか［地方的特殊性］を把握し、特に文化事象の地方的特殊性に着目する。説明では、なぜ（WHY）そのような文化事象の地方的特殊性がみられるのかについて考察する。判断では、そのような地方的特殊性のよさは何か（WHAT）を考える。

Ⅳ.「中国から伝わってきた食べ物のつながりを考えよう」の授業実践

1．教材観

開発した学習は、小学校社会科第6学年の「日本と関係の深い国々」の導入として位置づける。日本の近隣諸国として中国を、文化事象として食文化を事例にとる。なぜなら、児童の身近な地域には、中国から伝わった食文化が多数存在し、東アジア文化圏を意識しやすいからである。児童は中華料理を単に中国から伝わったものとしてとらえている場合が多い。日本と中国で同じ名前の料理であっても、これらの料理の中身や調理方法は多少異なっている。中華料理の具体的事例としてラーメンを取り上げる。ラーメンは児童の食生活になじみが深く、日本で独自のラーメンとして変容し、日本で開発されたカップラーメンが中国に輸出されているので文化の交流実態をとらえやすい。

ラーメンは中国が発祥の地である（中国語では拉面［ラーミェン］）。ラーメンという呼び名は、1958年のチキンラーメンの登場以降に広まり、それまで日本では一般的に中華そばと呼ばれていた。古代の日本では、麺類を食べる習慣はなかったが、8世紀頃、現在のうどんみたいな形の麺が遣唐使により伝えられ、17世紀の徳川光圀が清国使節団に謁見した時、初めて現在の中国にあるような拉面を食したものとされている。19世紀後半、横浜で仕事をしていた清の商人や船員を相手に拉面店が開かれた。横浜の中華街には、広東、福建省出身の華僑たちが多く居住していたので、中国南部で好まれていた塩味の湯麺［タンミェン］が主流だったが、それを日本人の嗜好に合うように醤油味にして日本独自のラーメンが発展していった。現在日本では、醤油味、味噌味、豚骨などのラーメンが各地域で定着している。中国で麺というと広く小麦粉製品を指し、日本でいう細長い麺のことは麺条［メンティヤオ］という[6]。

中国北部出身の留学生の拉面は、麺条で、白い麺をゆでて水切りし、その上に卵でとじた具をのせたものである。児童が意識しているラーメンは麺が細長くてスープがあり、留学生が意識しているラーメンは麺が細長くてあんかけ式（スープがない）である。東アジア文化圏での一般的共通性は麺が細くて長いこと、地方的特殊性はスープがあるかないかである。この地方的特殊性に着目し、その背景を児童に考察させる。

本実践の目標は、中国から日本に伝わったラーメンを事例として、東アジア文化圏を意識しながら一般的共通性や地方的特殊性を把握し、ラーメンの地方的特殊性の背景を考察することにより、文化が伝わり、それぞれの地域で独自の文化として変容し、地域性がみられるという文化の交流実態をとらえさせることである。

2．授業実践

ラーメンの地方的特殊性をとらえる場面で、実際にラーメンを試食するという実体験を活用した学習（写真1参照）と写真の提示をして実体験を活用しなかった学習（写真2参照）を、それぞれ以下の日程で、院生（留学生を含む）が実践した。北立誠小学校ではラーメンを試食するのに約40分の時間をとっている。

○実体験活用あり：津市立北立誠小学校第5学年1組（22人）・2組（24人）[2005年6月24日第5限～6限]

○実体験活用なし：津市立栗真小学校第5学年（19人）・第6学年（17人）[2005年7月5日第5限]

人数と学年が若干異なるが、実体験の効果を比較する対象として有効であると考える。2つの実践の学習過程を表したものが表1である。

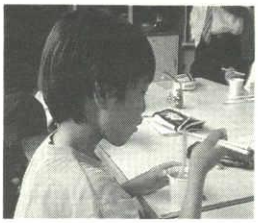

写真1　ラーメンの試食

写真2　提示した写真

表1　学習過程

	内容	主な発問や指示	学習活動	指導上の留意点	資料	評価
導入	食文化の交流	○中国の挨拶を知っていますか。一緒に挨拶をしましょう。 ○私（留学生）の出身地である遼寧省瀋陽市を知っていますか。 ○中国から日本に渡ってきた食べ物にはどんなものがありますか。	○中国の挨拶を留学生と一緒に発音する。 ○遼寧省瀋陽市の位置を地図で確認する。 ○中国から日本に渡ってきた食べ物を発表する。	○中国文字のカードを準備し、「ニーハオ」「シェーシェ」などを紹介する。 ○地図で遼寧省瀋陽市と日本列島の位置関係を確認する。 ○ラーメンや餃子などの絵カードを用意し、東アジア文化圏として食文化の交流が進んでいることをつかませる。	○中国文字カード ○中国の大きな地図 ○絵カード	知識・理解 中国と日本は東アジア文化圏として食文化の交流が進んでいることをつかむことができたか。 （発言・行動）
展開Ⅰ	ラーメンの一般的共通性と地方的特殊性のイメージ	○私（留学生）の出身地のラーメンについて、○×（まるばつ）式のクイズをしましょう。 ①中国でも“ラーメン”と言う? ②中国の麺は、黄色くて、細い? ③中国のラーメンは、塩辛い? ④中国でも、どんぶりと箸で食べる? ⑤中国でも、ラーメンは音を立てて食べる? ⑥中国では、ラーメンを週に一回は食べる? ⑦中国では、カップラーメンが人気がありよく売れている? ○クイズをした感想を書きましょう。 ○中国にはいろいろなラーメンがあります。	○身近な地域のラーメンをもとに、中国のラーメンを予想する。 ○ラーメンという言葉があるかを考える。 【呼称】 ○麺の色や形状について考える。 【食材】 ○味付けについて考える。 【味】 ○どんぶりや箸について考える。 【食器】 ○食べ方のマナーについて考える。 【作法】 ○食べる頻度を考える。 【食習慣】 ○カップラーメンが人気があるのかを考える。 【加工食品】 ○クイズの感想を書く。 ○中国のラーメンの説明を聞く。	○留学生の出身地の地域のラーメンを対象にしていることを伝え、ラーメンのイメージを高めるために留学生が解説をしながら答えを述べる。 ○拉面［ラーミェン］という言葉はあるが、留学生の住んでいる地域では麺条［メンティヤオ］ということを伝える。 ○麺は白くて長く、そばくらいの太さであることを伝える。 ○味噌と中華調味料の使用で、味が濃く塩辛いことを伝える。 ○どんぶりや箸を使い、どんぶりや箸の持ち方は日本と同じであることを伝える。 ○日本と違って中国では音を立てると行儀が悪いことを伝える。 ○留学生は週に一回程度は食べることを伝える。 ○日本で生まれたカップラーメンが中国に渡り、よく食べられていることを伝える。 ○クイズをもとに、気づいたことや思ったことをワークシートに書かせる。 ○写真を用い、いろいろなラーメンがあることをつかませる。	○問題カード ○ワークシート① ○写真	関心・意欲・態度 進んでラーメンクイズを考えようとしたか。 （発言・行動）

	内容	主な発問や指示	学習活動	指導上の留意点	資料	評価
展開II	ラーメンの地方的特殊性の発見	○私（留学生）の地域のラーメンを実際に食べて［写真でみて］みましょう。 ○食べた［みた］感想を書き、発表しましょう。	○留学生の地域のラーメンを食べる［みる］。 ○食べた［みた］感想を書き、発表する。	○紙コップにラーメンを入れ、クイズにでてきた食材や作法に注意しながら食べさせる。［あらかじめ撮影しておいたあんかけ式の写真をみせる。］ ○実体験［写真］をもとに、気づいたことや思ったことをワークシートに書かせる。	○食材・食器・調理器具［写真］ ○ワークシート②	技能・表現 中日のラーメンの違いを書き留めようとしたか。（発言・ワークシート）
		○私（留学生）に聞きたいことはありませんか。 ○みなさんがどのようなことに注目したのかまとめてみましょう。	○質問を書き、発表する。 ○留学生のラーメンの地方的特殊性を確認する。	○実体験［写真］をもとに、疑問点をワークシートに書かせる。 ○感想や質問を集約し、留学生のラーメンはスープがなく、あんかけ式であるという地方的特殊性に目を向けさせる。	○ワークシート③	
	ラーメンの地方的特殊性の考察	○なぜ、日本のラーメンはスープがあるのに、私（留学生）のラーメンは、スープがない（あんかけ式）のでしょう。 ○他の3人の留学生は、中国でどのようなラーメンを食べているのでしょうか。 ○地域によりどのような特色がありますか。	○スープがない（あんかけ式）の背景を考える。 ○他の3人の留学生の話を聞く。 ○ラーメンの分布の地域性を考える。	○留学生の出身地のラーメンがスープがなく、あんかけ式であるという地方的特殊性について自由に予想させ、発表させる。 ○留学生4人のそれぞれの出身地のラーメンの写真を地図に貼り、地域性に着目させる。 ○Aゾーンでは主にあんかけ式で、Bゾーンでは主にスープがあることを確認する。 Cゾーン 低温乾燥 ‖ Aゾーン 低温多湿 / Bゾーン 高温多湿	○ワークシート④ ○中国のラーメンの写真の分布図	思考・判断 中日のラーメンの違いを通して、食文化の地域性やつながりを考えることができたか。（発言・ワークシート）
		○日本のラーメンは中国のどの地域から伝わったと思いますか。	○中国のどの地域から伝わったのかを考える。	○ラーメンにスープがあることから中国南部のBゾーンから伝えられたことをつかませる。		
まとめ	各地域の食文化の尊重	○中日のラーメンの交流の歴史を説明します。 ○中日のラーメンのそれぞれのよさは何でしょうか。 ○学習した感想を書きましょう。	○ラーメンの交流の説明を聞く。 ○中日のラーメンのよさを発表する。 ○学習全体の感想を書く。	○ラーメンは中国から伝わったが、その後日本独自のラーメンに発達し、日本で開発されたカップラーメンが中国に輸出されていることを説明する。 ○それぞれの地域の環境条件に適応し、発達していることにふれる。 ○学習を終えての感想を書かせる。	○ワークシート⑤	知識・理解 中日の食文化の交流の歴史をつかみ、それぞれのよさをとらえることができたか。（発言・ワークシート）

※夏・増山が作成した指導案を永田が加筆修正

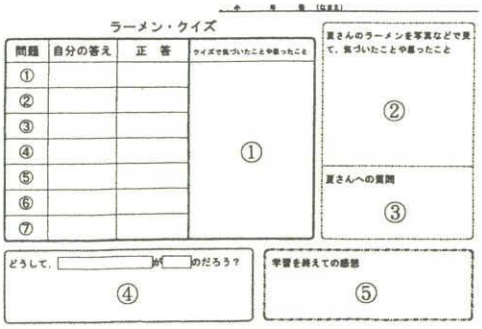

図2　ワークシート

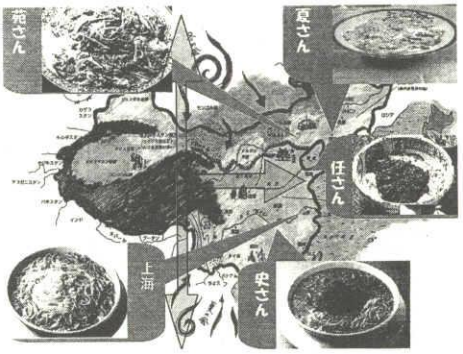

図3　中国のラーメンの写真の分布図

V. 日本の近隣諸国の食文化の交流を事例とした異文化理解学習における実体験の効果

1. 分析視点

実体験の効果をみるために、ワークシート（図2参照）の記述の分析を行った。分析の視点は、東アジア文化圏の食文化の交流に対する関心・思考・認識（意識）である。関心は、中国のラーメンを試食したり写真で確認して地方的特殊性をとらえる記述である。思考は、中国のラーメンの地方的特殊性を踏まえた学習問題の設定や学習問題の予想する記述である。認識は、学習全体の感想の記述である。ワークシート記述の分析視点と指標を表したものが表2、分析結果を表したものが表3である。

表2　ワークシートの分析視点と指標

食文化の交流に対する関心		
項目2 ラーメンの感想	気づきや思いを1項目記述 気づきや思いを複数項目記述	+1 +2
食文化の交流に対する思考		
項目3 留学生への質問	中国のラーメンへの質問型記述 中日のラーメンへの探究型記述	+1 +2
項目4 学習問題の考察	環境条件からとらえる記述 地域性からとらえる記述	+1 +2
食文化の交流に対する認識（意識）		
項目5 学習全体の感想	中国の食文化の具体的記述 中日の食文化を比較する具体的記述	+1 +2

表3　ワークシートの記述と評価

北立誠小学校5年1組2組～ラーメンの試食をした場合～※漢字に変換，文章を意味を変えない程度に省略

番号	項目2：ラーメンの感想 記述	評価	項目3：留学生への質問 記述	評価	項目4：学習問題の考察 記述	評価	項目5：学習全体の感想 記述	評価
1	日本のラーメンよりドロドロしている。	1	日本ラーメンと中国のラーメンはどっちが好きですか？	0	トロみを付けるので冷めにくくした。	1	日本のスープより中国のスープはドロドロしていた。	2
2	**温かいけど美味しかった。**	2	どうしていただきますをしなくて食べていいんですか？	1	（無記入）	0	ラーメンがとても**美味しかった。**説明も分かりやすかった。	0
3	日本のラーメンよりドロドロしている。…辛いと思っていたけど**甘かった。**	2	日本のラーメンと中国のラーメンと、どっちが好きですか？	0	トロみを出して、冷めにくくした。麺が伸びない。あんが好き	1	中国のラーメンがいろいろ分かった。びっくりすることもいろいろあった。	0
4	…どちらとしていて**美味しかった。**ラーメンというよりどんっ!!ほいっ感じがした。	2	中国にうどんがあるのか？	1	南の地方はスープで北の地方があんかけスープ。中国はあんかけが好き。	2	…この勉強をして中国のことがちょっとわかりました。	0
5	**麺の味はあまりしなかった**けど、スープが**美味しかった。**	1	夏さんはスープの入っているラーメンも食べますか？	1	北の方はスープではない。南の方がスープだ。	2	ラーメンなどをくれたので、中国のラーメンのことがよくわかりました。謝々	0
6	日本のラーメンより**麺が美味かった**し、…スープはドロっとしている。	2	ラーメンとかを**買って食べる。作って食べる**のはどっちが多いですか？	1	トロみを付けると冷めにくい。南でもある材料で作れる。	1	クイズや質問、思ったことをいっぱい書いたりして、いろいろ楽しかった。	0
7	日本とは味がちょっと違った。	1	このラーメンはどうやって**作っているの**ですか？	1	（無記入）	0	中国ことが少し分かった。	0
8	おいしかった…日本のフカヒレスープに麺が…**骨を立てないのは難しい。**	2	…ラーメンの時も**足を上げて食べる**んですか？	1	（無記入）	0	クイズも面白かったしラーメンも食べたので3カケタ！	0
9	**甘い・もちもち**でした。スープの**玉子の味はあまり**しなかった。…おいしい。	2	夏さんはラーメンが好きですか？	0	（無記入）	0	楽しかった。嬉しかった。**美味しかった。**	0
10	**熱かったけど、美味しかった。**	2	中国はどんなラーメンがあるんですか？	1	（無記入）	0	ラーメンが**美味しかった。**	0
11	スープが玉子でどろっとしているのが**美味しい。**	2	（無記入）	0	（無記入）	0	楽しかった。もっといろいろ知りたい。	0
12	日本のラーメンと全然**味が違う。**スープがとろっとしていた。	2	中国では外にどんなラーメンがあるんですか？	1	（無記入）	0	中国のラーメンのことが凄く分かった。	0
13	日本のラーメンよりとろろしていた。凄く**美味しかった**。…	2	**作り方は日本と違う**のですか？	1	油っぽくならないから。	0	中国のことも分かったし、ラーメンも**美味しかった**です。	0
14	**後味**が日本と違ってどろっとして**美味しい**。…卵で味の深みがなくて…	2	中国の有名なスポーツはありますか？	0	（無記入）	0	クイズは難しかったけど、ラーメンは**美味しかった。**	0
15	麺は生で食べると**変な味**がする。	1	中国では外にどんなあんかけや具があるんですか？	1	（無記入）	0	凄く中国のラーメンのことが分かった。嬉しかった。	0
16	麺が**硬らかい。**	1	絶対にスープは飲まないんですかッ？	1	（無記入）	0	ラーメンが**美味しかった。**面白かった。中国のことも少し分かった。	0
17	日本のラーメンと少し**味が違った。**	1	（無記入）	0	（無記入）	0	ラーメンが**美味しかった。**	0
18	**後味**が日本のラーメンと違った。	1	（無記入）	0	（無記入）	0	ラーメンが**美味しかった。**	0
19	麺と麺も**美味しかったけど**、…**骨を立てずに食べるのは難しかった。**結構**美味しかった**。スープがなかったので**骨が立たない**。	1	…中国では**麺を立てて食べる**のがふつう!って本当ですか？	1	寒い所は「あん」(冷めないように)。暑い所は「スープ」(冷めてもOK！)	2	日本と中国が仲良くできたらいいなと思った。	0
20		2	なぜ、スープはないんですか？	1	骨が立つから。作るのが面倒くさい。	0	とても楽しいと時間だった。また やたりたいなあ。	0
21	**美味しくて凄い味**だと思った。まさに中国と思った。	1	（無記入）	0	（無記入）	0	楽しかった。	0
22	食べてない。	0	どうやって、**ラーメンを作る**んですか？	1	（無記入）	0	中国のことをいろいろ教えてくれました。	0
23	…めちゃめちゃ**美味しい。**…スープが…どろどろした。	2	（無記入）	0	（無記入）	0	夏さんの作ったラーメンはとても**美味しかった。**	0
24	（無記入）	0	中国のラーメンは日本円で**何円ぐらい**？	1	（無記入）	0	ラーメンは食べれなかったけど面白かった。	0
25	3杯食べました。**美味しい。**	1	（無記入）	0	（無記入）	0	（無記入）	0
26	（無記入）	0	（無記入）	0	（無記入）	0	（無記入）	0
27	…麺は素麺みたいな**味がした**。けは難かった。…**それはとても塩辛くなかった。**	1	中国では**みんなラーメンが作れる**のか？	1	トロっとした方があのラーメンに合うっていうか、さっぱりするから。	0	話が面白かった。ラーメンもんな味かけ味が半くしたけど**美味しかった。**	0
28	**骨を立てないのは難しかった。**夏さんのラーメンは…**あっさり**していた。	2	トロっとした方があのラーメンに合うっていうか、さっぱりするから。	1	トロっとした方があのラーメンに合うっていうか、さっぱりするから。	0	…あんかけのラーメンだった。。ラーメンは日本とだいぶ違った。	0
29	ラーメンの**麺の味は素麺**みたいな。…やっぱり違うなあ。…	1	（無記入）	0	…夏さんの地域は寒い地域だからあんかけ…地域によって違う。…	2	…中国のことをよく知れて**楽しかった。**…いろいろ教えてもらった。	0
30	日本の玉子スープを少し国のたみたいな**味**。麺は細くて素麺みたい。…	2	（無記入）	0	安くしたい…あんかけ好き…北はあんかけ…南はスープ。	2	…中国のラーメンは凄く**美味しかった。**…いろいろ教えてもらった。…	0
31	あまり**塩辛くなかった。**中国人にしか分からないのかな？	1	夏さんはラーメンを**塩辛く**感じますか？日本とどっちが**美味**しいですか？	0	地方の関係で北の方はあんで、南の方はスープが多い。	2	**美味しかった。**	0
32	日本のラーメン**味が凄く濃う。**	1	もっとラーメンには秘密がありますか？	1	節約。	0	中国のことがよく分かった。	0
33	麺はキチキチ。スープはトゥルトゥル。**ウマイ。**	2	中国は食べ物が辛いというイメージがあるけどラーメンは辛いの？	1	（無記入）	0	ラーメンは**美味しかった。**…あっさりしていた。日本はこってり。	2
34	日本のお椀と似ていた。けど**麺は全然違った。**	2	ラーメンはどれくらい好きですか？	0	音が立ってしまうから。伸びないように。	0	また中国の話をしてもらいたい。違う国のことも話をしたい。	0
35	ラーメンの**味は**豆腐**味**でお椀みたいな感じ…凄く麺が細かった。	2	（無記入）	0	…音が鳴るから。…食べやすいから。…麺が伸びないように。。	0	ラーメンも食べれて、いろいろ分かった…あとクイズも楽しかった。	0
36	日本と全然違う。麺は素麺みたいでスープの**黒いは**カレーみたい。…	2	なぜ、中国は漢字ばっかり何ですか？いろんな読みなんですか？	0	中国はあんかけが好き。	0	また中国のラーメンはスープがどろどろで麺が全然違った。…	2
37	日本とは全然違った。麺は**味がない**。スープも違う…	2	（無記入）	0	（無記入）	0	中国のことがいろいろ知れて良かったです。	0
38	日本のラーメンは全然違って**美味し**い。	1	夏さんの住んでいる所はどんな所ですか？	0	（無記入）	0	中国のラーメンが**美味しかった**。	0
39	言い、早く食べれたよ。**言かったあ**。**骨立てずに食べれる**。	2	歳いくつ？	0	（無記入）	0	**もっと食べたい。**熱い熱い熱い。	0
40	**美味しかった。**また食べたい。	1	（無記入）	0	どろどろスープ	0	中国がよく分かった。	0
41	**麺**が黒い。…**骨を出してしまった。**中国には麺が知らない麺があった。	2	ラーメンは好きですか？子どもは好きですか？	0	（無記入）	0	中国語を教えて欲しかった。面白かった。楽しかった。	0
42	スープが**苦かった。**もっと欲しいよう。	1	（無記入）	0	（無記入）	0	予想以上楽しかったし**美味しかった。**	0
平均	食材(みかけ) 味 作法 食感 臭い 美味しい	1.5	ラーメンに対する質問	0.5	食感 気候 地域 地域性	0.4	中日の食文化の比較	0.2

栗真小学校5・6年～ラーメンの試食をしていない場合～※漢字に変換，文章を意味を変えない程度に省略

番号	項目2：ラーメンの感想 記述	評価	項目3：留学生への質問 記述	評価	項目4：学習問題の考察 記述	評価	項目5：学習全体の感想 記述	評価
1	全然日本のラーメンと違うしまるでスパゲティーと思いました。	1	どうして、夏さんの国ではだいたい色のラーメンなんですか？	1	（無記入）	0	私はラーメン・クイズをして、日本と違う所もいっぱいあっることがわかった…	0
2	汁がない。どろどろ。はいった物みたい。	1	どうして、どろどろなのかな？	1	（無記入）	0	中国のラーメンがよく分かった。	0
3	日本の話と違う…麺が素麺みたいな感じがする。	2	（無記入）	0	（無記入）	0	中国の人は、本当にラーメンをたくさん食べていることが分かった。	1
4	日本のラーメンとは違ったからちょっと**食べてみたい**と思いました。	1	どうして、夏さんは玉子をかけて食べるんですか？	1	（無記入）	0	中国ではカップラーメンは、3～4つ食べているとは知らなかった。	1
5	ラーメンの上に天津麺がのっているみたい。スープが黒いラーメンもある。…	1	他にさっきみたいなラーメンはあるんですか？	1	（無記入）	0	中国はラーメンやカップラーメンもよく食べているのが分かりました。	1
6	ラーメンの麺が素麺みたい。素みたい。汁があまり美味しくない…	1	汁がなぜ、黒いのか？かけてあるのは何か？	1	（無記入）	0	中国から日本に伝わったのは、知っていたけれどラーメンは知らなかった。	0
7	日本のラーメンとは違って汁がない。麺の上にあんかけみたいもの…	1	なぜ、地域によってラーメンの種類が違うのか？	2	（無記入）	0	中国のラーメンのことがよく分かった。	0
8	ラーメンは汁があるのになし。	1	なぜ、夏さんは汁がないのか…	1	（無記入）	0	中国と日本とは全然ちがかった…ラーメンが白いなんて知りませんでした。	1
9	…素麺みたいでラーメンとは全然違う。あんかけ…	1	れんげも使うのか？（スープがある方は使う）	1	（無記入）	0	中国の人はラーメンが大好き。	1
10	日本のラーメンと全然違うことが分かった。	0	食感はどんなの？味は何味が一番多い？	1	（無記入）	0	中国のラーメンについてよく分かりました。麺を立てて食べると白髪が黒い…	1
11	日本のとは全然違う。素麺にカレーをかけたみたい。汁が黒い…	1	どうして週に1回以上もラーメンを食べるのか？	1	（無記入）	0	日本と中国ではスープが違う。	2
12	日本のラーメンと違ってちょっと**食べてみたい。**	1	どうして、黄色いのをかけるのですか？	1	（無記入）	0	ラーメンのことがよく分かって嬉しかったです。	0
13	日本のとは全く違う。	0	なぜ、ラーメンがそんなに違うのか？	2	（無記入）	0	面白かった。	0
14	日本のラーメンと全然違ってびっくりした。	0	日本のラーメンと中国のラーメンはどっちが**美味し**いですか？	0	（無記入）	0	ラーメンの麺がりやよく食べていることが分かりました。	2
15	麺が素麺みたい。お皿が浅い。	2	そこでスープ入りのラーメンを食べるんですか？	1	（無記入）	0	ラーメンのことが(中国)分かって良かった。	0
16	いろいろミックスしてある。日本と全然違う。	1	なぜ、地域によって、スープがあるのとないのとがあるのか？	2	（無記入）	0	ラーメンのことが詳しく分かった。	0
17	麺も全然日本と違う…思っているようなものとは違った。	1	中国ではラーメンを麺がつくり出したのですか？	0	（無記入）	0	中国でもいろんな種類のラーメンがあって、日本にも繋がっている。	2
18	日本のラーメンと全然違う。スープがない。	1	中国と日本ではどちらがカップラーメンを作っている量が多いか？	1	（無記入）	0	全然中国のラーメンのことを知らなかったけど分かったから良かった。	0
19	すご（日本と違うラーメンだけどちょっと**食べたくないです**。	1	こういうラーメンは**美味**しいのだろうか。地域の違うラーメンを食べたい。	0	（無記入）	0	**今日はラーメンのことを勉強して、よく知れた。**	0
20	ラーメンの皿が平たい皿に見える。	1	日本に、このラーメンはありますか？	1	ラーメンにかけてあるどろどろのものがあんかけだから。	1	日本と中国のラーメンの違いが凄くびっくり。	0
21	日本のラーメンと全然違う。麺も上にかかっているのも全部が違う。	1	中国で、カップラーメンは何種類くらいあるのか？	1	スープの所もある。あんかけなどをかけている。とうがらしをかけている。	2	中国のラーメンは何も知らなかったけどいろいろ知れて良かった。	0
22	日本は違うラーメン。スパゲッティーぽい。	1	中国の人はラーメンはからいのが好きな人がたくさんいるのですか？	1	私の地域はスープ。	0	中国のラーメンのことがよく分かった。	0
23	丼が違う。	1	何年に中国でラーメンが作られたか？	0	（無記入）	0	（無記入）	0
24	汁っぽくない。スパゲッティー。	1	カップラーメンをよく食べるのか？美はどんなのが多いのか？	1	（無記入）	0	（無記入）	0
25	やっぱり麺が白い。	1	なぜ、日本と違うのだろうか？なぜ、麺が白い地域があるのか？	2	（無記入）	0	日本のラーメンと中国のラーメンとの違いが分かって良かった。	0
26	見た目はだめだけど**美味しそう。**お皿が違う。	2	（無記入）	0	（無記入）	0	ラーメンで繋がっているからびっくりした。	2
27	料理が難い。見た目が綺麗で日本と全然違う。それ**を食べたい**です。	1	どうして、ラーメンをよく食べるのですか？	1	（無記入）	0	ラーメンで繋がっているから凄い。もっとラーメンを食べたいです。	2
28	日本のラーメンは麺と汁。中国のラーメンはどろどろしたものをかけている…	1	（無記入）	0	（無記入）	0	中国はラーメンを多く食べている。麺の形なども分かって良かった。	1
29	麺の上にカレーみたいものがのっていて汁がない。あんかけ…	1	麺の上にある、かけてあるはあんかけ？	1	（無記入）	0	中国から、ラーメンが来ているのだから。汁もあるのかなと思った。	2
30	日本のラーメンと全然違う。汁がないし、ピーマンも**食べたくない。**	1	どうして、ラーメンなのにピーマンとかが入っているのかな？	1	（無記入）	0	中国のラーメンを食べてみたい。作ってみたい。日本のラーメンと全然違う。	0
31	日本でいうあんかけみたいで変わったラーメン…。**食べてみたいと思った。**	1	日本のラーメンの種類にはない。中国にあるラーメンの種類は何ですか？	1	気候が関係ある。	1	私は中国の人が週に1回以上食べているなんて変わっているなと思った。	1
32	上にかけてあるのがカレーに見える。…**どんな味がするのかを食べたい。**	2	（無記入）	0	（無記入）	0	中国のラーメンのことがよく分かった。クイズが面白かった。	0
33	日本のラーメンよりどろっとしている…。玉子と味噌…。**少し食べてみたい。**	2	どうして、週に1回はラーメンを食べるのかな？	1	（無記入）	0	日本と中国のラーメンの違いが分かった。	0
34	スープがない。	1	（無記入）	0	（無記入）	0	ラーメン好きです。	0
平均	食材(みかけ) 食感	1.1	ラーメンに対する質問 ラーメンに対する探究	0.9	気候 地域	0.1	中国の食文化 中日の食文化の比較 食文化のつながり	0.8

注）両実践とも発言の原文を漢字に変換し，文章の意味を変えない程度に省略している。

2．実体験の効果

項目2では、実体験を活用した場合の平均が1.5、実体験を活用しなかった場合の平均が1.1となっている。これは実際にラーメンを試食することで、食材ばかりでなく、味、作法、食感、臭いや試食した思いなど複数のの記述がみられるためである。関連して、項目5では他の文化や他国についても調べていこうとする記述がみられる。実体験の活用により、食文化の交流に対する関心は高まっているといえる。

項目3では、実体験を活用した場合の平均が0.5、実体験を活用しなかった場合の平均が0.9となっている。これは実際にラーメンを試食することで、中国のラーメンそのものに視点が向き、日本のラーメンとの比較の視点が弱くなっているためである。項目4では、実体験を活用した場合の平均が0.4、実体験を活用しなかった場合の平均が0.1となっている。両実践ともに未回答が多く、平均が低いのは、「なぜ留学生のラーメンにはスープがないのか」と問うているため、留学生のラーメンが食べられている地域の意識が弱く、地域性の観点からの考察が難しかったためである。実体験を活用した場合の平均が高いのは、実際に中国のラーメンを試食し、その食材や食感等が異なることから中国と日本の地域性に対する意識が芽生えていることが推察される。実体験の活用により、学習問題設定後の食文化の交流に対する思考は深まっているといえる。

項目5では、実体験を活用した場合の平均が0.2、実体験を活用しなかった場合の平均が0.6となっている。これは、ラーメンを試食するという活動そのものに児童の意識が向き、感想を聞かれた場合、食文化の交流実態をとらえにくくなっているためである。特に、東アジア文化圏での食文化のつながりの認識や意識が弱い。実体験の活用により、活動そのものに対する関心は高まるが、食文化に対する認識や意識が弱くなっているといえる。

VI. 成果と課題

本研究の成果は、日本と近隣諸国との文化の交流実態をとらえるための新しい学習論を示し、食文化を事例として新しい学習論を組み込んだ異文化理解学習を開発したことである。また、このような異文化理解学習における実体験の効果として、食文化の交流に対する関心が高まり、地方的特殊性を踏まえた思考も深まったが、実体験の活動そのものに生徒の関心が向くために、地域性を踏まえた食文化の交流実態の認識や意識が弱くなることを実証的に示したことである。

本研究では、実体験の効果の分析にワークシートを用いた。ワークシートの各項目は食文化の交流の関心や思考や認識のそれぞれに重なる部分がみられた。それぞれの視点から的確に分析する手法を再考する必要がある。今後、学習のまとめの段階における実体験の効果も分析していきたいと考えている。

参考文献

1）東京書籍、日本文教出版、大阪書籍、教育出版、光村図書出版の教科書

2）岩田一彦『社会科固有の授業理論・30の提言 ― 総合的学習との関係を明確にする視点 ―』明治図書、2001、p. 18

3）半田博「インドのカレーはなぜからい・インドの風俗習慣や文化を探る」古銭良一郎・半田博・蔵元幸二・岸尾祐二編『小学校国際理解教育の授業』東洋館出版社、1989、pp. 92－99

4）拙稿「異文化理解を深める高等学校地域調査学習の改善」『地理教育フォーラム』第3号、2002、pp. 67－76

5）小原友行「広島プロジェクト3カ年の研究から学ぶもの」『アメリカ合衆国の社会と文化の理解のためのカリキュラム開発研究』第3集、1996、pp. VII 6－VII 8

6）http://www.ururun.com/bn/291.htm,
http://www.ramen.co.jp/home/study_history.htm